令和８年度の富山労働局における熱中症予防対策取組状況

主な取組内容	主な取組状況
１．熱中症ゼロ作戦！ （令和8年8月～9月）	本省主導による「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」を展開したほか、富山局独自の取組として「令和８年夏　富山労働局熱中症ゼロ作戦！」を実施。 熱中症ゼロ作戦では、合言葉として「ひとこえ」を策定。 （参考）「ひとこえ」とは、「ひやそう体」、「とろう水分・塩分」、「こまめな休憩」、「え顔で声かけ」の頭文字を取ったもの。
２．建設現場に対する局長パトロール （令和8年7月3日）	建設業における労働災害防止対策の周知、啓発の一環として、全国安全週間期間中の令和8年7月3日（金）に、富山労働局長による建設現場の安全パトロールを実施。 パトロールでは、墜落・転落災害の防止のための手すり等の設置状況及び熱中症予防対策への取組状況を重点的に確認。

熱中症ゼロ作戦！ポスター



局長パトロール（建設業）



富山労働局長による建設現場の安全パトロールを実施しました！

建設業における労働災害防止対策の周知、啓発の一環として、全国安全週間期間中の令和8年7月3日（金）に、富山労働局長による建設現場の安全パトロールを行いました。
パトロールでは、墜落・転落災害の防止のための手すり等の設置状況及び熱中症予防対策への取組状況を重点的に確認しました。

◆対象現場
工事名：富山市芸術文化ホール（大ホール）特定天井改修及び大規模改修工事
施工者：佐藤工業・日本海建興・石坂建設・村松建設　共同企業体
所在地：富山市牛島町9－28
発注者：富山市
工事概要：大ホールの天井改修及び舞台装置の更新など

※本パトロールの実施に関する6/30プレスリリース（リンク）

＜墜落・転落災害の防止のための手すり等の設置状況を確認しました＞

令和８年度の富山労働局における熱中症予防対策取組状況

主な取組内容	主な取組状況
３．製造工場に対する局長パトロール（令和8年6月2日）	○　製造業における熱中症予防対策の周知・啓発の一環として、熱中症クールワークキャンペーン（令和8年5月1日～同年9月30日）の展開を機に、富山労働局長による「熱中症予防パトロール」を実施したもの。
４．警備業に対する局長要請（令和8年5月18日）	○　昨年度最も多く熱中症災害が発生した警備業に対し、熱中症予防対策の徹底を図るため、要請文により、一般社団法人富山県警備業協会会長あて要請したもの。

局長パトロール（製造業）

富山労働局長が「熱中症予防パトロール」を実施しました！

～製造業の熱中症予防対策を確認～

製造業における熱中症予防対策の周知・啓発の一環として、熱中症クールワークキャンペーン（令和8年5月1日～同年9月30日）の展開を機に、富山労働局長による「熱中症予防パトロール」を行いました。
※本パトロールの実施に関する5/22プレスリリース

今回は、職場における熱中症予防対策を積極的に推進している、佐藤鉄工(株)本社・立山工場様を訪問し、熱中症予防対策の実施状況について確認しました。

工場内では、WBGT指数計により熱中症リスクをリアルタイムで把握・評価するとともに、工場内の従業員に即座に周知する体制を整えていたほか、全作業員にウエアラブル端末を配布するなど、最新の機器を導入し、熱中症リスクの見える化を進めていました。
また、全作業員に空調服を配布しているほか、今年度からプレクーリングのためにアイススラリーを休憩室に常備するなど、作業時の負担を可能な限り軽減する措置を実施していました。



熱中症予防対策要請（警備業）

職場における熱中症予防対策の徹底について要請しました！

～警備業の事業者団体へ要請を実施～

富山労働局（局長 福井尚）は、令和7年の富山県の職場における熱中症による死傷者数（休業4日以上）が増加傾向にあり、過去最大（22人）となったこと（前年比10人増加）及び業種別にみると警備業において最も発生していること（7人（32%の割合））などを踏まえ、警備業の熱中症災害の減少に向けた取組の一環として、熱中症クールワークキャンペーン（令和8年5月1日～同年9月30日）の取組み開始を機に、富山労働局長から一般社団法人富山県警備業協会に対し、熱中症予防対策の徹底について要請を行いました。



